



遮音性能に優れた、乾式二重床システム。

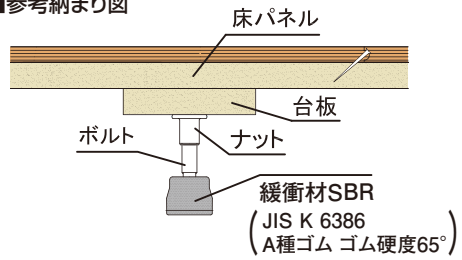
- 画期的な工法により、短工期でフローアを構築。
- 配管・配線が自由自在、メンテナンスが可能。
- 低ホルムアルデヒド対応で、シックハウス対策も万全。

フリーフロア-MPR

遮音性能	ALL(Ⅱ)-3・ΔLH(Ⅱ)-2
	LL-40・LH-50



参考納まり図



製品仕様

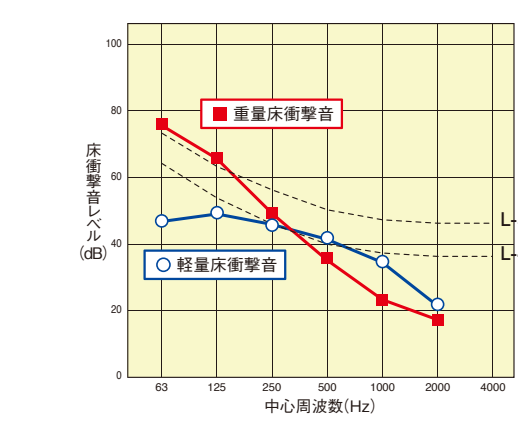
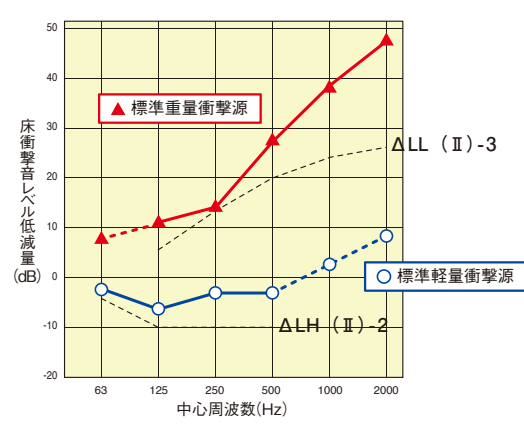
部材名	材質	寸法・規格	備考
床パネル	パーティクルボード JIS-MR1 (M)-18 F☆☆☆☆	厚20×600×1820mm	
MPR 支持脚	台板	パーティクルボード JIS-MR1 (M)-18 F☆☆☆☆	厚20×87×87mm ブチル系粘着テープ付
	ナット	スチール製	働き幅 3mm・23mm クロメートメッキ
	ボルト	スチール製	8種類 クロメートメッキ
	ゴム座	SBR製	φ31mm 高さ25mm ゴム硬度65°

ALL(Ⅱ)-3・ΔLH(Ⅱ)-2 発行番号:第17A1286号

LL-40・LH-50 発行番号:第17A3324号

「床材の床衝撃音低減性能の等級表記指針」に基づく床衝撃音低減性能

RC150mmスラブに施工する場合の床衝撃音レベル推定値



床衝撃音レベル推定値(計算値)は、(財)建材試験センターの算出法に準拠しております。あくまで特定条件下の推定値であり、現場性能を保証するものではありません。

床衝撃音レベル低減量 (dB)	衝撃源	中心周波数 (Hz)						床衝撃音低減性能
		63	125	250	500	1000	2000	
標準軽量衝撃源	標準軽量衝撃源	8.0	11.1	14.8	27.4	38.8	47.5 ^{a)}	ΔLL(Ⅱ)-3
	標準重量衝撃源	-2.3	-5.6	-3.2	-3.4	2.1	8.5 ^{a)}	ΔLH(Ⅱ)-2

中心周波数	軽量床衝撃音発生器						重量床衝撃音発生器					
	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1KHz	2KHz	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1KHz	2KHz
現場におけるコンクリート床版の床衝撃音レベル (dB)	60	67	68	70	71	72	75	66	58	47	37	35
床衝撃音レベル低減量 (dB)	13	19	22	29	38	49	0	1	10	11	14	17
床衝撃音レベル推定値 (dB)	47	48	46	41	33	23	75	65	48	36	23	18
推定遮音等級	LL-40 (41)						LH-50 (52)					

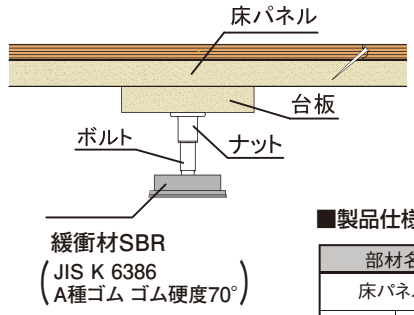
注^{a)} 暗騒音レベルと床衝撃音レベル及び最大音圧レベルの差が15dB未満で、参考値である。

フリーフロア-MPF

NEW

たわみの少ないゴム座を採用しており、1階など遮音性能より剛性を優先する場合に最適です。

参考納まり図



製品仕様

部材名	材質	寸法・規格	備考
床パネル	パーティクルボード JIS-MR1 (M)-18 F☆☆☆☆	厚20×600×1820mm	
MPF 支持脚	台板	パーティクルボード JIS-MR1 (M)-18 F☆☆☆☆	厚20×87×87mm ブチル系粘着テープ付
	ナット	スチール製	働き幅 3mm・23mm クロメートメッキ
	ボルト	スチール製	8種類 クロメートメッキ
	ゴム座	SBR製	φ35mm 高さ10mm ゴム硬度70°

フリーフロア MPR シリーズ

乾式遮音二重床システム